

第 17 回の鶴見カフェは、1 月 17 日に開催されました。テーマは「**私たちの野生復帰**」。これまで、話題提供者の話を聞いてから、そのテーマを中心に議論してきました。今回は参加者みんなが話題提供者になり、野生復帰について談義できるスタイルを変えてみました。初めての試みでしたが、大いに盛り上がり、時間が足りなくなりました。全部の意見を談義できなくて、残念です。



2005 年 9 月に 5 羽のコウノトリが放鳥されてから 5 年。野生復帰してきて、私たちにとってよかったこと、これからやってみたいこと。こうしたことについて、付箋に意見を書いていただきました。意見が近い付箋を、コーディネーターが大雑把にまとめ、模造紙に張つけました。そして、付箋に書いている意見について、参加者全員が話題提供者になり、談義しました。

1 つ目は「情報の共有・集約」です。コウノトリのことを会話することが多くなった、市民の目撃網を作りたい、コウノトリのモニターをやりたいといった意見です。1 羽 1 羽で個性が違う。個体まで識別しないといけない。多くのカメラマンがいることで見る目が増えている。その情報を共有できないかといったことが議論されました。私たちの関心が繁殖期に偏っているが、市民活動は好きな視点からコウノトリを見てもいいのではないかと。毎日の通勤時に少しの時間だけコウノトリをモニターする「通勤モニター」といった試みを広げたいという提案もありました。毎日同じ時間、同じ場所でするので、長年やっていくと貴重なデータになりそうです。ただ、市民としてはどういった調査の枠組みを作ったらいいのかが分からないので、調査を包括するような社会的仕組みが必要との認識を共有しました。

2 つ目は「参加」です。市民の中に温度差がある。20、30 代の参加が弱い。高齢者の参加を促すといった意見です。現状では、一部の地域にだけメリットがあるので、みんなのコウノトリになるようにしていくことが大事であるといった議論や体力の問題などで直接的に活動に参加できない人がいるので、何かプログラムを考えることができないかといった議論がなされました。「コウノトリを見たよ」という情報を提供していただくことも参加であるし、鶴見カフェで談義することも参加であるし、さまざまな参加の仕方があるとの認識を共有しました。学校教育への期待も議論されました。

3 つ目は「関心」です。コウノトリが舞う姿に感動している。興味がなかった人に関心をもってもらった。ヒナを育てたことで関心を持つ人が増えたという意見です。ヒナがこんなに増えたのは予想外。給餌に頼っているが、なくしたらどうなるのか。一世代と二世代でどう違うのか。野外で暮らす日数が長くなると行動が変わるのではないかと、だからこそ同じコウノトリをモニターし続けることが大事だといった議論がおこなわれました。人間が手を加えるべきかどうかについては、賛否がありました。

野生復帰の将来像が見えない、コウノトリまかせではいけないといった意見も出ました。その他にも農家が元気になったとか、湿地をつくる作業に参加があった、経済効果が出ている、多くの研究者が来ている、餌や山林の問題を心配している、我が家の屋根にコウノトリが来て欲しいといった数多くの意見が書かれていましたが、時間が足りなくて談義できませんでした。



## 一月の鶴見雑記

「コウノトリの野生復帰にどう関わればいいのか? どんな活動があるのかわからない」

そう思っている人には、まずはラフなスタイルで行われている鶴見カフェで、情報を得るという方法があります。鶴見カフェは関係者ばかりが集まる会合ではありません。「飲み物を片手に、地元の美味しいお菓子を食べながら、気軽にコウノトリのこと、科学のこと、但馬のことを語り合う」場所です。

今回は参加者一人一人がスピーカーとなり、「私たちにとっての野生復帰」について語り合いました。自活に向けて順調に成長するコウノトリと、環境を豊かにしようとする人間の進歩が釣り合っていないという興味深い意見があがる中、冒頭のような意見もあったので、あらためて鶴見カフェの宣伝をしたくなったというわけです。

鶴見カフェがはじまって一年が過ぎました。毎回、議論は白熱しますが、さらに多くの方に参加していただいて、多種多様な意見が交換できる場になればという思いが膨らんだ今回のカフェでした(雑)

### 鶴見カフェいちおし 今月のおやつ

今月のコーヒーと紅茶のおともは、  
ベイクハウス 「シュークリーム」210円  
場所：豊岡市中央町 10-10



### 第18回鶴見カフェのお知らせ

2月21日に開催の第18回目の鶴見カフェは、中川瑠美氏(京都大学大学院生)から「豊岡の農業の未来を考える」というテーマで話題を提供していただきます。

### 鶴見カフェの時間と場所

- 日 時：毎月第3日曜日 午後4時～午後5時半  
場 所：サンストークアベニュー内なごみ茶屋(豊岡市中央町3-37)  
スピーカー：郷公園研究者や外部からの研究者など  
定 員：約20名(申し込みは不要です。当日、会場にお越しください)  
コーヒー等の飲み物・ケーキ代 500円程度が必要です。  
主 催：兵庫県立コウノトリの郷公園  
豊岡駅通り商店街振興組合、兵庫県

お車でお越しの方は、市役所駐車場をご利用下さい。  
駐車券をお渡しします。



市役所より東へ約50m

問い合わせ先:兵庫県立コウノトリの郷公園 菊地直樹  
Tel 0796-23-5666 e-mail:nkikuchi@stork.u-hyogo.ac.jp